

第25回 YOSAKOI ソーラン祭りの開催に伴う経済波及効果 (2016年) (計測結果)

◆前提条件

- 計測した経済波及効果は、大きく本祭の観客による消費と YOSAKOI ソーラン祭りの開催にかかる直接経費の2つを対象としました。
- なお、YOSAKOI ソーラン祭りの開催にかかる直接経費は、出場チームが負担するものと運営費用のほか、出場チームに生じるその他の費用として支部大会の出場等にかかる費用も対象に含めました。
- 今回、計測した経済波及効果は、次の4つの消費(支出)を対象としたものになります。

①本祭期間中の観客による消費

※観客は以下の4種類で区分し、それぞれの消費額を算出しました。

札幌市民／札幌市以外の道民(日帰り)／札幌市以外の道民(宿泊)／道外客

※観客の消費単価は、「観光イベントの経済効果調査(平成26年3月、札幌市)」で示される「さっぽろ雪まつり」来場者の消費額単価を元に、1人当たりの平均消費単価を設定しました。

②本祭出場チームの消費

※出場チームの消費として、地方車、衣装等の演舞に必要な費用のほか、本祭出場に際しての旅費、食費等を対象としました。

※なお、旅費、食費等は、出場チームを地域によって以下の4つに分けて、それぞれ消費額を算出しました。

札幌市内のチーム／札幌市近郊のチーム／その他の道内のチーム／道外のチーム

③本祭の運営費用

※ステージの設置やレセプションなど、本祭の開催に直接かかわってくる費用のほか、パンフレット作成などの広報にかかわる費用を対象としました。

※なお、運営費用の算出に当たっては、YOSAKOI ソーラン祭り組織委員会の事業予算等を参考にしました。

④出場チームに発生するその他の費用

※出場チームにおいては、本祭出場以外にも支部大会等の出場、合同練習などが年間活動として生じる場合があるため、それらにかかる旅費、食費等の費用も対象に含めました。

※なお、旅費、食費等は、第5回北海道観光産業経済効果調査(北海道)の調査結果を元に、参加者1人当たりの平均消費単価を設定しました。

- 経済波及効果の計測に当たっては、H17年北海道地域産業連関表(公表されている最新のもの)を用いて推計を行いました。

◆計測結果

- YOSAKOI ソーラン祭りの開催にともない、全体で 184 億円の消費支出が生じることになります。
- その内訳をみると、①本祭の観客による消費が約 148 億円、②YOSAKOI ソーラン祭りの開催にかかる直接経費が約 37 億円となります。
- これらの消費支出により、道内の各産業に新たな生産活動がもたらされることになり、最終的に北海道全体で約 248 億円の経済波及効果が生じると計測されます。
- この経済波及効果は、YOSAKOI ソーラン祭りの開催により生じる消費支出の 1.35 倍に相当します。

経済波及効果の計測結果

(単位：100 万円)

	消費額 (A)	経済波及効果 (B)	B/A
①本祭の観客による消費	14,783	20,840	1.41
②YOSAKOI ソーラン祭りの 開催にかかる直接経費	3,655	4,000	1.09
合 計	18,438	24,840	1.35

◆参考資料：消費支出（消費単価）の設定方法について

①本祭期間中の観客による消費

- 観客の消費行動は、居住地によって異なることが見込まれるため、前述のとおり、札幌市民、札幌市以外の道民（日帰り）、札幌市以外の道民（宿泊）、道外客の4つに区分し、それぞれの1人当たりの平均消費単価を設定しました。
- なお、札幌市以外の道民の日帰り及び宿泊の区分については、札幌市までの移動時間がおおむね片道2時間を超えるかどうかを判断基準としました。
- 観客の地域別の内訳は、公表されているデータ等がないため、別途推計を行いました。
- 推計に当たっては、観客の地域別の内訳と出場チーム数の地域別の内訳に相関があり、開催地である札幌から離れた地域ほど、集客に与える影響が少なくなるものと仮定し、逆2乗の法則に基づいた補正を行うことで地域別の観客数を推計しました。
- 推計した地域別の観客数は、下表のとおりです。

観客の地域別の内訳

(単位：人)

	観客数	構成比
札幌市民	1,550,962	75.5%
札幌市以外の道民（日帰り）	305,107	14.9%
札幌市以外の道民（宿泊）	116,004	5.6%
道外客	81,927	4.0%
合 計	2,054,000	100.0%

- 観客の消費行動は、観光イベントの経済効果調査（札幌市）で示される「さっぽろ雪まつり」の来場者と同様のものになると仮定し、それぞれの平均消費単価を設定しました。
- 設定した1人当たりの平均消費単価（費目別）は、下表のとおりです。

観客1人当たりの平均消費単価

(単位：円)

	札幌市民	札幌市以外の道民（日帰り）	札幌市以外の道民（宿泊）	道外客
交通費	850	1,456	4,534	4,679
宿泊費	0	0	5,262	19,819
飲食費	1,703	2,558	6,671	12,444
買物・おみやげ代	1,241	3,959	3,440	11,830
入場料・施設利用料	9	7	159	82
その他	10	10	80	1,125
合 計	3,813	7,990	20,146	49,979

②本祭出場チームの消費

- ここでは、地方車、衣装等の演舞に必要となる費用のほか、本祭出場に際しての旅費、食費等を消費の対象としました。
- なお、消費額の推計に当たっては、出場チームの構成人数を1チーム当たり100人と設定しました。

ア) 地方車、衣装等の演舞に必要となる費用

- 地方車については、年間40チームが制作を行うと仮定し、1台当たりの制作費用が800万円かかると仮定しました。
- 一方、衣装については、すべての出場チーム(208チーム)が制作するものとした。
- 推計した消費支出の総額は、下表のとおりです。

地方車及び衣装の消費支出

(単位：万円)

	単価	チーム数	1チーム当たりの構成人数	消費支出
地方車	800	40	—	32,000
衣装	5	208	100	104,000
合計				136,000

イ) 本祭出場に際しての旅費、食費等

- 旅費、食費等の費用は、観客の場合と同様に出場者の居住地によって異なることが見込まれるため、出場チームを札幌市内のチーム、札幌市近郊のチーム、その他の道内のチーム、道外のチームの4つに区分し、それぞれの1人当たりの平均消費単価を設定しました。
- なお、札幌市内のチームと札幌市近郊のチームは、本祭出場に当たって日帰りでの行程となり、その他の道内のチームと道外のチームは宿泊を伴う行程になるものと仮定しました。
- また、宿泊を伴う行程は、出場者の移動にかかる手間などを考慮すると、日常の移動よりも対象地域が広くなると見込まれることから、石狩、空知、後志以外の地域であれば宿泊を伴うものと仮定しました。

◆札幌市内のチームの平均消費単価

- 札幌市内のチームは、本祭出場に当たって、会場までの交通費と飲食費のみが発生すると仮定しました。
- 交通費、食費とも、観光イベントの経済効果調査(札幌市)における札幌市民と同様の消費(1日当たり)が生じるものとした。
- また、消費総額を算出する際には、公式ガイドブックで示される出場チームのスケジュールから平均出場日数を2.76日と推計し、拡大推計を行いました。

◆札幌市近郊のチームの平均消費単価

- 札幌市近郊のチームも札幌市内のチームと同様に、本祭出場に当たって、会場までの交通費と飲食費のみが発生すると仮定しました。
- 交通費、食費とも、観光イベントの経済効果調査（札幌市）における札幌市以外の道民（日帰り）と同様の消費（1日当たり）が生じるものとししました。
- また、消費総額を算出する際には、公式ガイドブックで示される出場チームのスケジュールから平均出場日数を 2.29 日と推計し、拡大推計を行いました。

◆その他の道内のチームの平均消費単価

- その他の道内のチームは、本祭出場に当たって、会場までの交通費と宿泊費、飲食費が発生するほか、お土産などの買物代も発生すると仮定しました。
- このうち、交通費（都市間移動にかかるもの）と買物代については、観光イベントの経済効果調査（札幌市）における札幌市以外の道民（宿泊）と同様の消費が生じるものとししましたが、交通費（市内移動）、宿泊費、飲食費については、平均滞在日数を考慮した補正を行いました。
- なお、平均滞在日数は、公式ガイドブックで示される出場チームのスケジュールから平均出場日数を 2.04 日と推計し、出場日の前後 1 日が移動日に充てられるものと仮定し、4.04 日としました。

◆道外のチームの平均消費単価

- 道外のチームも、その他の道内のチームと同様に、本祭出場に当たって、会場までの交通費と宿泊費、飲食費が発生するほか、お土産などの買物代も発生すると仮定しました。
- このうち、交通費（都市間移動にかかるもの）と買物代については、観光イベントの経済効果調査（札幌市）における道外客と同様の消費が生じるものとし、交通費（市内移動）、宿泊費、飲食費については、平均滞在日数を考慮した補正を行いました。
- なお、平均滞在日数は、公式ガイドブックで示される出場チームのスケジュールから平均出場日数を 2.03 日と推計し、出場日の前後 1 日が移動日に充てられるものと仮定し、4.03 日としました。

出場チーム 1 人当たりの平均消費単価

（単位：円）

	札幌市	札幌市近郊	その他の道内	道外
交通費	850	1,456	4,659	4,010
宿泊費	0	0	9,984	27,273
飲食費	1,703	2,558	10,355	15,662
買物・おみやげ代	0	0	3,440	11,830
合計	2,553	4,014	28,438	58,775

③本祭の運営費用

- 本祭の運営費は、YOSAKOI ソーラン祭り組織委員会が対応するものと、組織委員会以外の会場運営主体（10会場）が対応するものがあるため、それぞれ運営費用を設定しました。
- まず、YOSAKOI ソーラン祭り組織委員会が対応しているものについては、事業費予算の費目内訳にしたがって、部門別の支出額を設定しました。
- 次に、組織委員会以外の会場運営主体が支出することになるステージ運営費用については、赤れんが会場が平均的なステージ規模となることから、赤れんが会場の運営にかかる事業費予算（108万円）を平均単価として、10会場全体の運営費用を推計しました。

大会運営費の費目内訳

（単位：円）

	予算	摘要
西8丁目ステージ	12,000,000	
栈敷席	25,150,000	栈敷席、道路占有料
大通公園運営費	14,162,000	パレード運営、栈敷管理費用、6丁目本部
警備・交通規制関係費用	17,916,000	警備関係費用
救護費用	230,000	9丁目救護謝礼
トイレ対策	1,460,000	仮設トイレ、清掃費用
照明設備	3,000,000	照明設備費
大型映像車台	4,588,000	アストロビジョン（音声入り）
地方車代	16,750,000	地方車、地方車看板代
個人賞メダル代	515,000	
うちわ代	1,460,000	うちわ
来賓・審査費用	540,000	レセプション、賞状他
ワオドリ	2,000,000	一斉総踊り照明他
市民ホール会場	600,000	
赤れんが会場	1,080,000	
広報費	5,620,000	協賛パンフレット、広告制作費
本部運営費用	1,590,000	室料、電話工事、消耗品他
保険料	850,000	保険
大通公園使用料	1,000,000	
スポンサープロモーション費用	4,464,000	看板、印刷他
ジュニア大会	4,130,000	
25周年企画費	2,000,000	大賞旗作成、記念曲制作等
その他	3,555,000	
合計	124,660,000	

④出場チームで発生するその他の費用

- ・出場チームにおいては本祭出場のほかにも、支部大会等の出場、合同練習などの年間活動が生じる場合があるため、これらにかかる費用（旅費、飲食費等）もYOSAKOIソーラン祭りの開催にかかる直接経費の対象に含めました。
- ・なお、消費額の推計に当たっては、出場チームの構成人数を1チーム当たり100人と設定しました。

ア) 支部大会等の上場にかかる費用

- ・支部大会等は年間を通して多数の地域で開催されており、開催地域によって、出場チームや出場チームの数が異なるため、便宜的に年間の総出場チーム数と開催地域での平均滞在日数、1人当たりの費目別消費額を設定した上で、消費総額を推計しました。
- ・総出場チーム数は、平成27年度の実績を踏まえて、年間200チームとしました。
- ・開催地域での平均滞在日数は、支部大会等の開催日程が1日のものが中心であることから、開催日の前後1日を移動日として設けられるものと仮定し、3日としました。
- ・1人当たりの費目別消費額は、旅費（交通費+宿泊費）として3万円、飲食費として9,000円（1食1,000円×3回×3日）を設定したほか、お土産などの買物代として3,000円を設定しました。

イ) 合同練習にかかる費用

- ・合同練習はチームの地元以外の地域において合宿形式で行うことが多いため、旅費と飲食費のみが生じるものと仮定し、1人当たりの費目別消費額を設定した上で、消費総額を推計しました。
- ・なお、合同練習については、過去の状況等を踏まえて、本祭出場チームのほぼ半数が行うものと仮定し、今回は100チームが実施していると仮定しました。また、合同練習の日程は過去の状況等から1泊2日の日程で行うものと仮定し、合宿地での平均滞在日数を2日としました。
- ・1人当たりの費目別消費額は、旅費（交通費+宿泊費）として2万円、飲食費として6,000円（1食1,000円×3回×2日）を設定しました。

出場者1人当たりの平均消費単価

(単位：円)

	支部大会等	合同練習
旅費（交通費+宿泊費）	30,000	20,000
食費	9,000	6,000
買物・おみやげ代	3,000	0
合計	42,000	26,000